

# 平成30年11月15日会議概要

## 第1 日時

平成30年11月15日（木）午前9時から午後1時20分までの間

## 第2 出席委員

石川委員長、渡部委員、平林委員、長谷委員、森委員

## 第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、近畿管区警察局京都府情報通信部長

## 1 委員報告

### (1) 警察署協議会会長会議

- **（石川委員長）** 11月8日に警察署協議会会長会議に出席しました。各会長からの活動報告内容が各署協議会で情報共有できれば、多様な視点からの運営や視察等の参考になるかと思いました。また、分科会では活発な議論が交わされ、予定されていた1時間の討議時間では足りないと感じましたので、テーマを1つに絞っても良かったかなと思います。
- **（渡部委員）** ある署の協議会では、定例の会議に先立って、会長や副会長など少数で個別に会合を開催し、次回の討議テーマに関する意見を取りまとめるなど、丁寧な運営を行っているとの報告があり、その熱心さに感銘を受けました。
- **（平林委員）** 私が参加した分科会には6人の会長が出席されました。討議テーマの「署協議会による意見・提言が警察業務に反映された効果的な事例」について各会長から発表があり、地域と警察をつなぐ署協議会の活動実態が良くわかりました。また、別テーマの「警察に対する理解を深める取組」については、各署協議会とも視察に重点を置かれ、「行動する署協議会」という印象を受けました。
- **（森委員）** 分科会では、各会長から、それぞれの地域の実情に合わせた熱心な取組について報告がありました。その中で、討議テーマ「署協議会による意見・提言が警察業務に反映された効果的な事例」に関して、北部のある警察署では、同署協議会からの提言を受け、新たに運用を開始した「平安なでしこ交番」における女性警察官の活躍を、小学校で紹介するなど広報に努めているとの報告があり、効果的な事例であると思いました。

### (2) 京都府警察音楽隊定期演奏会

- **（石川委員長）** 11月11日に開催された音楽隊の定期演奏会に出席し、演奏を楽しませていただきました。また、会場に来ていた子供さんたちも大変喜んでいました。
- **（平林委員）** 京都コンサートホールで開催された定期演奏会は、例年どおり大変盛況でした。その中でも、ポリスマろんとみやこが、ステージ上で踊るなど大熱演して盛り上がりを見せたほか、レ・ミゼラブルの演奏では、音楽隊とカラーガード隊との連携が素晴らしく、大変楽しませていただきました。

(3) 丹後ブロック署長会議

**(平林委員)** 11月12日、丹後ブロック署長会議に出席しました。ブロック所属の3署は全て海に面しており、各署長からの活動状況をお聞きして、海外からの脅威に現実感があると感じました。個別テーマは「沿岸警ら隊の効果的運用」であり、各署とも海の事故や犯罪に対応するため、合同訓練や合同パトロールに取り組んでおられるとの報告がありました。その中で、青色灯を付けた民間船舶によるパトロール活動を、府民協働防犯ステーション活動に取り入れるなど、他のブロックにもまして各署相互の連携が進んでいると感じました。

(4) 京都府警察交通安全教育コンクール

**(石川委員長)** 11月14日、警察学校で開催された交通安全教育コンクールを視察しました。出場の皆さんは、年々、技術を向上させ、工夫を凝らすなどしておられ、特にボランティアの中には、素人と思えないような演技をされている方もおられました。

審査の結果、向日町署が優勝され、来年2月7日に開催される「近畿管区内交通安全教育コンクール」に府警を代表して出場されますが、本年の中京署に引き続いて連覇を果たしていただきたいと思います。

## 2 報告事項

(1) 平成30年度第2四半期（7月～9月）における各種監察結果について

警務部長から、平成30年度第2四半期（7月～9月）における京都府警察での総合監察・随時監察の実施結果及び近畿管区警察局による総合監察・随時監察の受監結果について報告があった。

(2) 年末における特別警戒活動の実施について

生活安全部長から、年末は府民の消費活動や事業者の経済活動が活発となり、金融機関、コンビニエンスストア等における強盗事件やひったくりなどの各種犯罪はもとより、交通死亡事故等の多発が懸念されることから、これら事件事故の防止を図り、年末における府民の安全安心を確保することを目的として、平成30年12月1日から同月31日までの間実施する特別警戒活動の活動重点、主な取組について報告があった。

(3) 平成30年10月末の犯罪情勢について（暫定値）

生活安全部長から、平成30年10月末現在の刑法犯認知件数や府下重点抑止犯罪である自転車盗、性犯罪等の認知状況等について、また、刑事部長から、刑法犯検挙件数や検挙率等について報告があった。

(4) 平成30年10月末における特殊詐欺抑止対策推進状況と分析結果について（暫定値）

刑事部長から、平成30年10月末現在の特殊詐欺の検挙状況や抑止対策の主な効果的事例、月別認知状況の推移、犯行手口、水際阻止状況等について報告があった。

(5) 平成30年10月末現在の交通事故発生状況について

交通部長から、平成30年10月末現在の京都府内の交通事故発生状況、地域別・時間帯別の死亡事故の状況等について報告があった。

**石川委員長**から、「交通事故の抑止状況は非常に良い数字で推移しているので、年末年始に向けて、引き続き丁寧な抑止活動をお願いしたい。」旨の発言があった。

(6) 「ポリス&カレッジ in KYOTO 2018 ～京都から発信する高齢運転者の交通安全～」の開催について

交通部長から、学生の街「京都」の知の拠点である大学と連携し、大学ゼミで「高齢運転者交通事故防止」を研究テーマに設定の上、研究・分析・企画立案を実施するとともに、発表会を開催して実効性の高いアイデアを募るため、平成30年11月24日に開催される「ポリス&カレッジ in KYOTO 2018 ～京都から発信する高齢運転者の交通安全～」の実施概要等について報告があった。

3 本部長報告

本部長から、

- 昨日（11月14日）、警察学校で開催した交通安全教育コンクールについては、発表内容が非常に洗練され、うまくなっているとの印象を受けた。特に、警察官と共に出演されたボランティアの方が、非常に良くやっていると聞いた。
- 丹後ブロック署長会議については、各警察署の署員数が少ないことから大変なところもあると思うが、逆に署員のまとまりが非常に良いとの印象を受けた。各署の情勢を踏まえて、結果に結びつけていきたい。

旨の報告があった。

第4 個別会議等

1 審議事項

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、11件の行政処分を決定した。

2 報告事項

(1) 監察案件について

首席監察官から、監察案件について報告があった。

(2) 御池通における貨物集配中の車両に係る駐車禁止規制の見直しについて

交通規制課長から、政府が推進している「働き方改革」の一環として、安全かつ円滑な交通を確保しつつ貨物集配中の車両が駐車できる場所を増やすなど、物流の必要性に配慮した駐車規制の見直しを、平成30年12月17日から御池通において行うことについて報告があった。

(3) 平成30年度庁内ベンチャー事業（前期研究）の調査研究の終了について

交通企画課次席から、平成30年度庁内ベンチャー事業（前期研究）として、「高齢運転者の運転特性と交通事故防止」を研究テーマに調査研究を行い、これが終了したことについて報告があった。

(4) 全国公安委員会連絡会議に伴うレクチャー

捜査第二課担当補佐、交通企画課担当補佐及び少年課担当補佐から、平成30年11月26日に東京都で開催される全国公安委員会連絡会議（総会）の討議テーマ「変容する社会と警察」に関して説明があった。

(5) 京都府警察学校開校70周年記念行事の実施について

警察学校副校長から、平成30年11月30日に警察学校で開催される「京都府警察学校開校70周年記念行事」の内容等について報告があった。

**(6) 当面の行事予定等について**

公安委員会補佐室室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。